

浮遊ウイルス除去性能

- ①試験条件 : 日本電機工業会 JEM1467 【浮遊ウイルスによる除去性能評価試験】に準拠
- ②試験内容 : 試験チャンバー内にファージ（ウイルス）を噴霧、浮遊させ、製品稼働直前（0分）のファージ数、製品稼働後（5分、12分）のファージ数を捕集計測し、ファージ除去率を求める。
- ③試験実施 : 2020年4月22日及び28日 一般財団法人日本食品分析センター
- ④試験チャンバー容積 : 約25m³ 【 4000mm(D) × 2776mm(W) × 2263mm(H) 】
- ⑤試験ファージ : *Escherichia coli phage* φX174 NBRC 103405
- ⑥試験結果

	経過時間（分）		
	0	5	12
ウイルス数	1100000	42000	1800
除去率	0.00%	96.18%	99.84%

※この結果は実機での時間経過によるウイルスの減少率を実測した計測値です。
HEPAフィルターのウイルスの捕獲率（99.995%）とは異なる内容となります。

